

# 平成 30 年度 第 12 回 理事会議事録

日時：平成 31 年 3 月 26 日（火）19：00～20：35

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、有泉、三科、名取、菊池、古屋、  
大西、小林司  
(部長) 小林泰、入倉

書記：笹本

## 会員管理情報

慶事 0 件 弔事 0 件 施設数 135

会員数 878 名 (施設 820 名 自宅 58 名)

## I. 審議事項 (全 2 題)

### 1. 士会 PC のリース・レンタルについて：事務管理局 (有泉局長)

PC について今後 1～2 年後を目安に対応したいと考えている。レンタルとリースの違いは、レンタルが、最新型とは限らず一世代前程度型落ちとなる。所有権がレンタル会社なので会計上の処理が不要。リースは、最新型で契約途中解約が基本不可。利用者の資産となるため会計上の処理が必要となる。管理責任 (保守や修理) は利用者。レンタルとリースの見積もりはレンタルの方が安い結果となった。費用が安く、事務的な手続きが少なく、保守点検は契約会社が行うレンタルの方針で進めていきたいが良いか。

・研修会や学会時に管理システム(ウインドウズ 10 を推奨)やパワーポイントを使用するので出来るようにして欲しい。

・保守点検は現地に来て欲しい。

・契約年数は PC 内のデータやソフトの移行を考えると 5 年程度と考えている。補償はオプション加入となる。

→必要な機能を各部局に確認し、レンタルの PC で可能なことを確認した上でレンタルの方針で進めていく。支払は分割か一括なのか確認。一括の場合は、5 年間積み立てる。

### 2. 2019 年 4 月スポーツ理学療法部活動について：社会局スポーツ理学療法部(古屋局長)

4 月 1 日より各帯同チームへの活動を開始する。総会前であるため了承を頂きたい。→ 承認。

## II. 報告事項 (全 20 題)

### 1. 各種委員会報告

・表彰委員会：報告なし

・選挙管理委員会：報告なし

・士会支部組織化検討委員会

4 月 28 日に富士東部保健福祉事務所の嶋津先生と第

2 回委員会を開催する予定。

・訪問理学療法委員会：報告なし

・災害対策支援委員会：報告なし

・地域支援事業等推進委員会

①第 6 回県士会「地域ケア会議・介護予防推進リーダー導入研修会」を 3 月 2 日(土)に開催。参加者は 23 名であった。

②平成 30 年度第 2 回山梨県地域包括ケア推進協議会介護予防リハビリテーション促進部会への参加報告について、3 月 20 日(水)に山梨県庁防災新館で開催。県担当者から実施状況の説明、甲州市、甲斐市、身延町の 3 市町村からいきき百歳体操の実施状況等の報告があった。介護保険の費用の変化については、あと 2～3 年経過をみて事業の取り組みが抑制に働いているのか判断していく。

・特別支援教育委員会：報告なし

・認知症対策委員会：報告なし

・がんリハ対策推進委員会：報告なし

・やまなし地域リハ・ケアを考える会：報告なし

・オリ・パラスポーツ委員会

今年のラクビーの W 杯でフランス代表が山梨県で合宿を行う。2 週間程度、練習後にマッサージ等を行って貰えないかとフランス代表チームからオリパラやラクビー W 杯の窓口を行っている東京都士会へ連絡があった。東京都士会から当県士会に対応ができるか問い合わせもあり、スポーツ PT 部の小尾先生に確認したところスポーツ PT 部で対応可能、9 月の開催に向けて部内の体制を作っていくとの回答があった。委託事業ではなくスポーツ PT の帯同の一環として関わっていく。派遣料・業務との日程調整・テーピング等の費用など折り合いをつけて対応をしていく。

・働きやすい環境創り検討委員会：報告なし

・山梨県リハ専門職団体協議会

3 月 13 日に専門職団体協議会理事会を開催。①第 3 回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会の大会長は、現士会長である小林伸一会長とする。②平成 31 年度山梨県リハビリテーション専門職団体協議会の活動費について、協議会運営の事業の数が増えているため、拠出金の金額を会員 1 人当たり 400 円→500 円に増やして来年度の予算を再考。今回報告後、5 月の総会にかける予定。③研修会の参加者数が伸び悩んでいるので、各理事には引き続き PR をお願いしたい。④合同学会のテーマは、再度検討していく。過去 2 回は、飛躍→躍進という流れできている。⑤「第 22 回日本在宅ホスピス協会全国大会 in 山梨」実行委員について、笠井先生 (巨摩共立病院)、小林理事が参加している。引き続き県士会を通して欲しいこと、派遣依頼を出して欲しいことを伝えていく。

### 2. 学術研修局(名取局長)

日本理学療法士協会臨床実習指導者講習会について、3月16日、17日に首都大学で平賀先生（帝京科学大学）、佐野先生（帝京科学大学）、名取局長が参加。現在も協会と厚労省がルールや内容等のやり取りを行っているので、講習会は未確定の状況で行われたが、相当の準備が必要と感じた。現在、講習会のスケジュール・2日間16時間ということは確定している。

国際医療福祉大学の黒澤先生から高村副会長が山梨県士会の窓口になって欲しいと依頼があった。今後は高村副会長が窓口となる。継続して士会と健康科学大と帝京科学大から参加した11名と協議・検討をしていく。

#### 3. 学術研修局学術研修部(名取局長)

平成31年度第1回学術研修会について、平成31年6月23日(日)に桃源文化会館で開催予定。

#### 4. 士会常設委員会(代理:有泉局長)

「糖尿病対策事業に関わる理学療法士の組織づくり」意見交換会参加報告と今後の方向性について、協会から糖尿病対策の組織を作りたいので、各士会から1名担当者を選任して欲しいと依頼があった。3月16日に石川県で意見交換会があり、藤田先生(湯村温泉病院)が参加した。山梨県では山梨内部障害理学療法研究会を山田先生(甲府共立病院)が中心に行っており、研究会が主催で開催する研修会では士会も後援をしている。士会の事業として常設委員会設置の方向で次回の理事会で審議をするが、研究会にも協力を依頼するなど検討をおこなう。

#### 5. 社会局委託事業部(古屋局長)

「介護職場人材育成研修」の講師派遣依頼について、1月17日(木)、2月25日(月)に水上先生(赤坂台病院)、遠藤先生(山梨ライフケア・ホーム)が講師として開催した。参加者は1月17日8名、2月25日9名となった。

#### 6. 社会局(古屋局長)

平成30年度山梨県立介護実習普及センターの第2回運営委員会について、3月8日(金)に開催。今後4年間は引き続き山梨県社会福祉協議会が指定管理者として運営していく。介護実習普及センターの事業の周知・普及啓発として、士会HPにパンフレット(講座開催予定等)を載せる予定。

#### 7. 学術大会局学術大会部(菊池局長)

第3回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会第1回運営委員会会議について、実行委員、会期が2020年12月5、6日、会場がアピオに決定した。

#### 8. 生涯学習局新人教育研修部(代理:菊池局長)

新人プログラム終了したが協会のマイページに登録していない会員の対応は、各個人が管理・申請するものであるため、各個人へ連絡することはなくHP上の周知とする。年会費の未納については、来年から猶予期限がなくなり申請から3ヵ月入金がないとポイン

ト失効となる。

#### 9. 事務管理局(有泉局長)

##### ①講演承諾(1件)

第22回日本在宅ホスピス協会全国大会の後援をした。

##### ②学校保健事業にかかわる委員の推薦について

協会が設置している学校保健推進執行委員会から、各士会窓口となる委員の推薦依頼があった。三役で協議した結果、健康科学大学の粕山先生を推薦となり、現在確認中となっている。

##### ③今後の日程について

- ・4月8日(月)監査用資料提出締め切り
- ・4月23日(火)年度末監査・理事会 事務所 19:00~(18:30~会計監査)
- ・5月21日(火)総会、スコレーセンター 19:00~
- ・5月28日(火)拡大理事会 場所未定 19:00~ 部長、委員長等全員の出席をお願いします。
- ・6月14日(金)交流会 ベルクラシック甲府 19:00~

##### ④定款変更に関するお願い

定款変更(副会長2名→3名、理事の定員数15名以内→20名以内)に関わる総会の賛成決議は会員の2/3が必要。所属施設の会員を中心に委任状提出の声掛けをお願いしたい。例年総会100名参加、委任が500名。4月3日時点の人数を会員数として確定する予定。総会、交流会の案内は4月以降に発送する。

#### III. その他

- ・日本理学療法士連盟会長代行・和歌山県理学療法士協会会長の中前和則先生が和歌山市議会に出馬する。山梨県理学療法士連盟から推薦状を提出する。
- ・理学療法士の国家試験の合格発表あった。

#### IV. 次回の年度末監査・理事会日程について

日時 2019年4月23日(火) 19:00~

(18:30~会計監査)

場所 県士会事務所

連絡 4月19日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。

#### V. 会長より

- ・年度末で忙しい中ではあるが、今後総会や新人を迎えることになる。4月からも宜しくお願いしたい。